

# PHILIPS

## Momentum

326M6



[www.philips.com/welcome](http://www.philips.com/welcome)

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	21
	トラブルシューティング & FAQ	24

# 目次

1. <b>重要</b> .....	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス.....	1
1.2 表記の説明.....	3
1.3 製品と梱包材料の廃棄.....	4
2. モニタをセットアップする.....	5
2.1 取り付け.....	5
2.2 モニタを操作する.....	6
2.3 MultiView.....	8
2.4 ベーススタンドおよびベースを取り外します.....	10
3. 画像の最適化.....	11
3.1 SmartImage.....	11
3.2 SmartContrast.....	12
4. Ambiglow.....	13
5. AdaptiveSync.....	14
6. HDR.....	15
7. 技術仕様.....	16
7.1 解像度とプリセットモード.....	19
8. 電源管理.....	20
9. カスタマサポートと保証.....	21
9.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー.....	21
9.2 カスタマサポートと保証.....	23
10. トラブルシューティング& FAQ... ..	24
10.1 トラブルシューティング.....	24
10.2 一般FAQ.....	25
10.3 Multiview FAQ.....	27

# 1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーズマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

## 1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

### ⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

### 取り扱い

- ・ モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- ・ ディスプレイにオイルが付着しないようにしてください。オイルは、ディスプレイのプラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- ・ キャビネットの通気口を塞がないでください。

- ・ モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- ・ 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- ・ 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。(重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。)
- ・ 指定された電源で動作させてください。必ず指定の電源でモニターを操作してください。誤った電圧で使用すると故障の原因となり、火災や感電の原因となります。
- ・ AC アダプタを分解しないでください。AC アダプタを分解すると、火災や感電の危険がある可能性があります。
- ・ ケーブルを保護してください。電源ケーブルや信号ケーブルを引っ張ったり曲げたりしないでください。モニターやその他の重いものをケーブルの上に置かないでください。ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となることがあります。
- ・ 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- ・ パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。-5度下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。
- ・ 操作または輸送中、またLCDを強く打ったり落したりしないでください。
- ・ モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の

## 1. 重要

休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：

- ・ 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。
- ・ 作業中に意識的に瞬きをしてみましょう。
- ・ ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
- ・ 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さや角度にしてみましょう。
- ・ 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
- ・ 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。
- ・ 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

## メンテナンス

- ・ モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- ・ オイルを主成分とする清浄液は、プラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- ・ 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。

- ・ 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- ・ モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- ・ モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- ・ 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
  - ・ 温度：0～40°C 32～104°F
  - ・ 湿度：20～80% RH

## 焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

## 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

## 修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外には絶対に開けないでください。

- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。(重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。)
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

### 注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

## 1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

### 注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

### 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

### 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

### 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

### 注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

## 1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

## Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

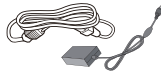
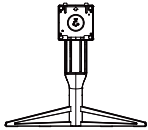
To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

## 2. モニタをセットアップする

### 2.1 取り付け

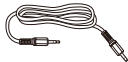
#### 1 パッケージに含まれるもの



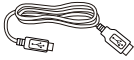
AC/DC Adapter



\* DP



\* Audio cable



\* USB



\* HDMI

#### 注

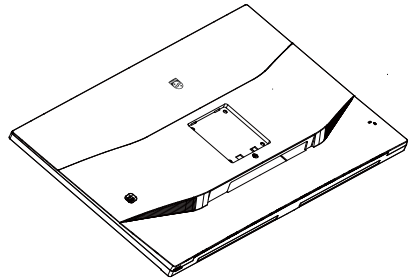
\* 販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

#### 注

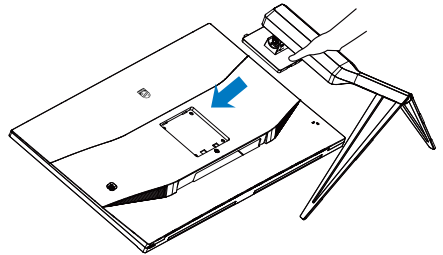
AC/DCアダプタモデルのみを使用:  
FSP180-AJBN3-T.

#### 2 ベーススタンドの取り付け

1. このモニタを十分に保護し、モニタの傷や損傷を避けるため、モニタを下向きにしてベース取り付け用のクッションに入れてください。

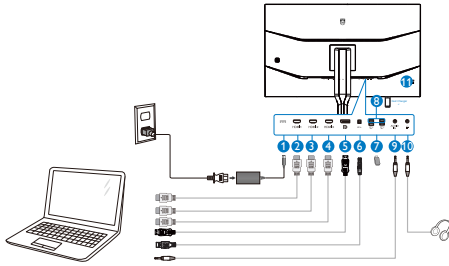


2. 両手でスタンドを持ちます。VESAマウント部の掛け金がロックされるまでゆっくりとスタンドを取り付けます。

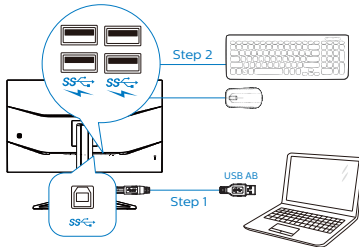


## 2. モニタをセットアップする

### 3 PCに接続する



#### USB Hub



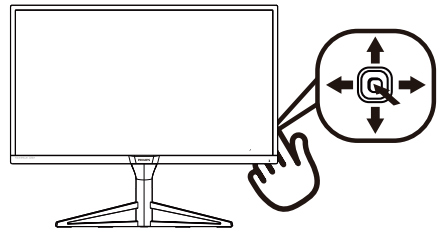
- ① AC/DC電源入力
- ② HDMI 1 入力
- ③ HDMI 2 入力
- ④ HDMI 3 入力
- ⑤ Display port 入力
- ⑥ USBアップストリーム
- ⑦ USB ダウンストリーム
- ⑧ USB ダウンストリーム/USB高速充電器
- ⑨ オーディオ入力
- ⑩ イヤホンジャック
- ⑪ Kensingtonロック

#### PCに接続する

1. 電源コードをモニタ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニタの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニタの電源をオンにします。モニタに画像が表示されたら完了です。

## 2.2 モニタを操作する

### 1 製品を正面から見たところ



①		押して、電源をオンに切り替えます。3秒以上長押しして、電源をオフに切り替えます。
②		OSDメニューにアクセスします。OSD調整を確認します。
③		スピーカーの音量を調整します。 OSDメニューを調整します。
④		信号入力ソースを変更します。 OSDメニューを調整します。
⑤		SmartImage. 複数の選択があります。FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、LowBlueモード、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off(オフ)。 前のOSDレベルに戻ります。









## 2. モニタをセットアップする

### 2 オンスクリーンディスプレイの説明

#### オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD モニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。

 Ambiglow	Off <input checked="" type="checkbox"/>	
	Ambiglow	
 LowBlue Mode	Auto Mode	
	User Define	
 Input		
 Picture		
 PIP/PBP		
 SmartSize		

#### コントロールキーの基本および簡単な指示

Philips ディスプレイの OSD メニューにアクセスするには、ディスプレイベゼルの背面にあるシングルトルグルボタンを使用するだけです。シングルボタンはジョイスティックのように操作します。カーソルを移動するには、ボタンを四方向に動かすだけです。ボタンを押して、希望のオプションを選択します。

#### OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu		
Ambiglow	Off		
	Ambiglow	Bright, Brighter, Brightest	
	Auto Mode	Bright, Brighter, Brightest	
	User Define	White, Red, Rose, Magenta, Violet, Blue, Azure, Cyan, Aquamarine, Green, Chartreuse, Yellow, Orange	
LowBlue Mode	On	1, 2, 3, 4	
	Off		
Input	1 HDMI 2.0		
	2 HDMI 2.0		
	3 HDMI 2.0		
	DisplayPort		
Picture	HDR	Normal, VESA HDR 600, Off	
	Brightness	0-100	
	Contrast	0-100	
	Sharpness	0-100	
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest	
	SmartContrast	On, Off	
	SmartFrame	On, Off	
		Size: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	
		Brightness: 0-100	
		Contrast: 0-100	
		H. position V. position	
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6	
	Pixel Orbiting	On, Off	
Over Scan	On, Off		
PIP/PBP	PIP / PBP Mode	Off, PIP, PBP	
	PIP / PBP Input	1 HDMI 2.0, 2 HDMI 2.0, 3 HDMI 2.0, DisplayPort	
	PIP Size	Small, Middle, Large	
	PIP Position	Top-Right, Top-Left, Bottom-Right, Bottom-Left	
	Swap		
SmartSize	Panel Size	17": (5:4)	
		19": (5:4)	
		19"W: (16:10)	
		22"W: (16:10)	
		18.5"W: (16:9)	
		19.5"W: (16:9)	
		20"W: (16:9)	
		21.5"W: (16:9)	
		23"W: (16:9)	
		24"W: (16:9)	
	27"W: (16:9)		
31.5"W: (16:9)			
1:1			
Aspect			
Audio	Volume	0-100	
	Stand-Alone	On, Off	
	Mute	On, Off	
	Audio Source	Audio In, HDMI1, HDMI2, HDMI3, DisplayPort	
	DTS	On, Off	
	EQ	100Hz, 330Hz, 1KHz, 3.3KHz, 10KHz	
Mobile Phone	On, Off		
Color	Color Temperature	Native, 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K	
	sRGB		
	User Define	Red: 0-100 Green: 0-100 Blue: 0-100	
Language		English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 繁體中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Settings	Horizontal	0-100	
	Vertical	0-100	
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4	
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s	
	Resolution Notification	On, Off	
Setup	Adaptive Sync	On, Off	
	Low Input Lag	On, Off	
	Reset	Yes, No	
	Information		

## 2. モニタをセットアップする

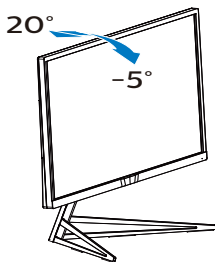
### 3 解像度通知

このモニタは、そのネイティブ解像度 3840 × 2160@60Hz で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニタが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 3840 × 2160 for best results.

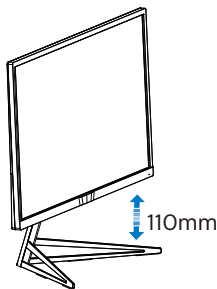
解像度アラートの表示は、OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューのセットアップからオフに切り替えることができます。

### 4 角度調整

チルト



高さ調節



### 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

## 2.3 MultiView



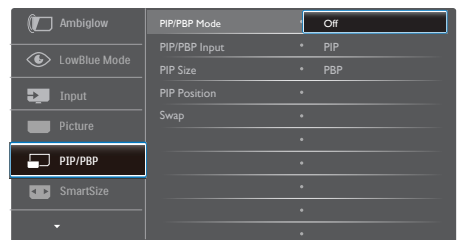
### 1 MultiView とは？

Multiview により、アクティブな様々な種類の接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

### 2 必要な理由とは？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。例：小さなウィンドウでオーディオをオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたりする事が可能になります。

### 3 OSDメニューでMultiViewを有効にするにはどうすればいいのですか？



1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。
2. 上または下に動かして、メインメニュー[PIP / PBP]を選択し、次に右に動かして確定します。

## 2. モニタをセットアップする

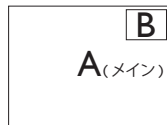
3. 上または下に動かして、**[PIP / PBP Mode] (PIP / PBPモード)** を選択し、次に右に動かします。
4. 上または下に動かして、**[PIP]、[PBP]** を選択し、次に右に動かします。
5. これで逆行し、**[PIP / PBP 入力]、[PIP サイズ]、[PIP 位置]、[スワップ]** を設定できます。
6. 右に動かして選択を確定します。

### 4 OSD メニューの MultiView

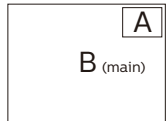
- **PIP / PBP Mode (PIP / PBPモード):** MultiViewには、次の2つのモードがあります：**[PIP]**および**[PBP]**。

**[PIP]**：ピクチャインピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを開きます。

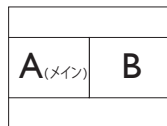


サブソースが検出されない場合：

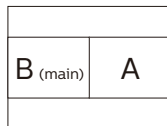


**[PBP]**：ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合：



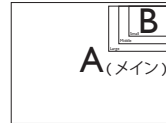
### ⓘ 注

PBPモードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。

- **PIP / PBP Input (PIP / PBP入力):** サブディスプレイソースとして、次の4

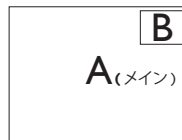
つの異なるビデオ入力を選択できます：**[1 HDMI 2.0]、[2 HDMI 2.0]、[3 HDMI 2.0]**および**[DisplayPort]**。

- **PIP Size(PIPサイズ):** PIPがアクティブになっているとき、次の3つのサブウィンドウサイズを選択できます。**[Small] (小)**、**[Middle] (中)**、**[Large] (大)**。



- **PIP Position(PIP位置):** PIPがアクティブになっているとき、次の2つのサブウィンドウ位置を選択できます。

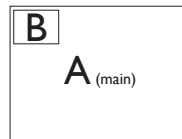
右上



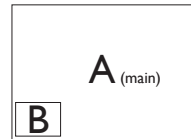
右下



左上隅

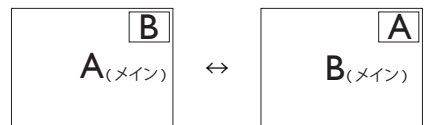


左下隅



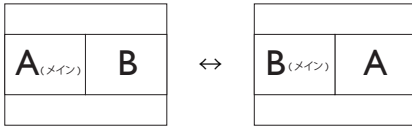
**Swap(スワップ):** ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PIP] モードの A と B ソースのスワップ：

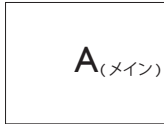


[PBP] モードの A と B ソースのスワップ：

## 2. モニタをセットアップする



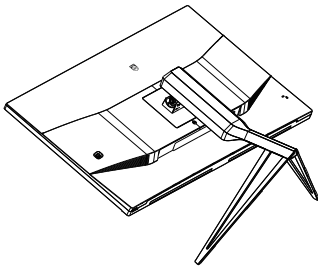
- Off(オフ): MultiView機能を停止します。



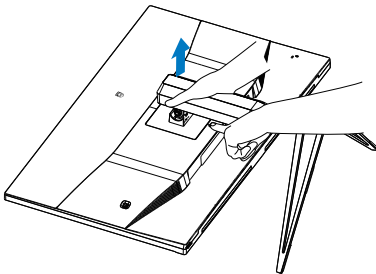
### 2.4 ベーススタンドおよびベースを取り外します

モニターベースを分解する前に、損傷や怪我を防止するために下記の指示に従ってください。

1. ディスプレイを画面を下にして平らな場所に置きます。このとき、画面にひっかき傷が付いたり損傷しないように、柔らかい布などを敷いてください。



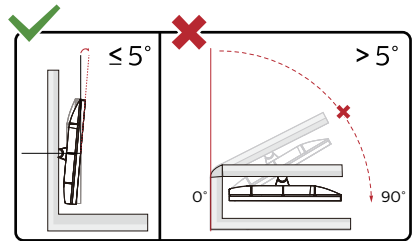
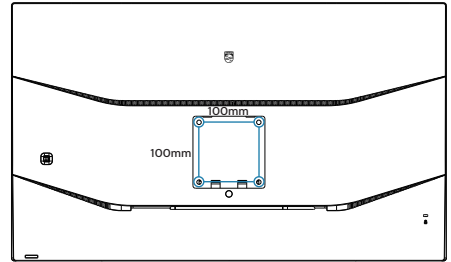
2. リリースボタンを押したまま、ベースを傾けて、スライドしてはずします。



3.

### 注

このモニターは100mm x 100mm VESA準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。VESA取り付け用ネジM4 x 8mm。壁取り付け設置については、必ず製造元に問い合わせてください。



\* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

### 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

## 3. 画像の最適化

### 3.1 SmartImage

#### 1 SmartImage とは？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされており、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のモニターパフォーマンスを発揮します。

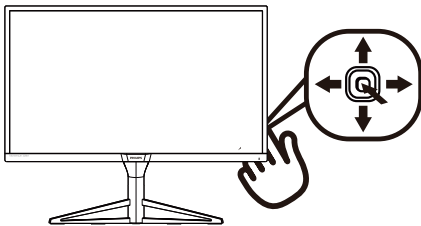
#### 2 必要な理由とは？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニターを必要としています。SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニターの鑑賞体験を向上します。

#### 3 これは、どのように作動するのですか？

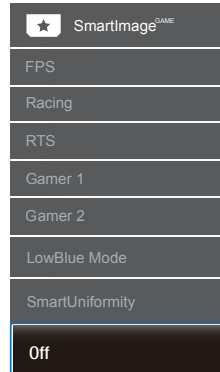
SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

#### 4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1. 左に動かし、画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2. 上または下に動かして、次から選択します FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、LowBlueモード、SmartUniformity(スマートユニフォームティ)、オフ。
3. 画面ディスプレイの SmartImage が4秒間画面に表示されます。または左に動かして確認することもできます。

複数の選択があります。FPS、レーシング、RTS、ゲーマー1、ゲーマー2、LowBlueモード、SmartUniformity(スマートユニフォームティ)、オフ。



- FPS: FPS(ファーストパーソンシューター)ゲームをプレーする場合。暗いシーンの黒色レベルの詳細が改善されました。
- レーシング:レーシングゲームをプレーする場合。最高速の応答時間と高い彩度を実現しました。
- RTS:RTS(リアルタイムストラテジー)ゲームをプレーする場合、ユーザー選択箇所をハイライト表示できるようになりました(SmartFrameを介して)。ハイライト表示箇所に対して、画質を調整することができます。
- ゲーマー1:ユーザー環境設定は、ゲーマー1として保存されます。
- ゲーマー2:ユーザー環境設定は、ゲーマー2として保存されます。

### 3. 画像の最適化

- **LowBlueモード:** LowBlueモードは目に優しく、生産性を上げます。研究によると、紫外線が目に良くないのと同様に、LEDディスプレイの短波ブルーライトは目にダメージを与え、時間の経過と共に視力に影響を与えるとのこと。健康のために開発されたPhilips LowBlueモード設定ではスマートソフトウェア技術を利用し、有害な短波ブルーライトを軽減します。
- **SmartUniformity(スマートユニフォーミティ):** 画面の異なる部分の輝度に違いがあるのは、LCDディスプレイでは一般的な現象です。典型的な均一性は約75-80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性は95%以上に向上します。これは、より一貫性のある、真性の画像を生成します。
- **オフ:** SmartImageによる最適化は行われません。

#### 注

TUVローブルーライト認定に準拠するPhilipsローブルーモード。このモードは、ホットキー ← を押した後、上矢印キー ↑ を押してローブルーモードを選択すると有効になります。上記のSmartImage 選択手順を参照してください。

## 3.2 SmartContrast

### 1 SmartContrast とは？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、LCD モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

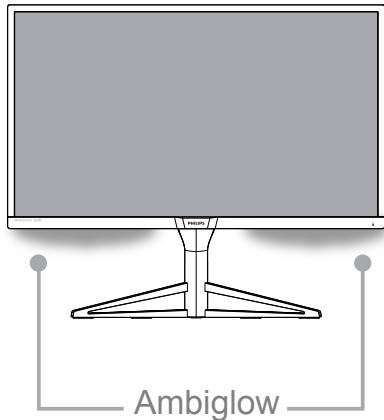
### 2 必要な理由とは？

どのような種類のコンテンツも明瞭に表示され、快適にご覧いただけます。SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。

### 3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrast をアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

## 4. Ambiglow



### 1 Ambiglow について

Ambiglowはまったく新しいモニターであり、あなたの「画面を見る」体験が一変します。Philipsはこの技術で特許を取得しており、明るいLEDを2列で利用し、ディスプレイベースの周辺を光で照らします。この革新的なAmbiglowのプロセッサは画面の映像に合わせ、光の全体的な色と明るさを絶えず調整します。自動モードや明るさの3段階調整のようなユーザーオプションで自分の好みや壁の色に合わせて雰囲気調整できます。3Dまたは2Dの高速ゲームをプレイしているとき、あるいは映画を鑑賞しているとき、Philips Ambiglowは他では体験できない没入感を与えます。







### 2 Ambiglow のしくみ

部屋の明かりを薄暗くすると最大の効果が得られます。Ambiglowを「オン」モードに設定してください。コンピューターから映画を再生するか、ゲームをプレイします。モニターが画面に合わせて光を放ち、後光効果を作ります。3つの明るさモードを手動で選択したり、Ambiglow機能をオフにしたりできます。長時間の利用時に目の疲労を軽減できます。

### 3 Ambiglow をオンにする方法

Ambiglow機能はOSDメニューから選択できます。➡ボタンを選択し、「➡」ボタンを押して選択を確定します。

- ➡ボタンを押します。
- [Ambiglow]を選択します。
- Ambiglowをオフに切り替えるか、Ambiglowを選択するには、[Auto](自動)または[ユーザー定義]を選択します。

 Ambiglow	Off <input checked="" type="checkbox"/>	
	Ambiglow	
 LowBlue Mode	Auto Mode	
	User Define	
 Input		
 Picture		
 PIP/PBP		
 SmartSize		

## 5. AdaptiveSync



### Adaptive Sync

PC ゲームは長い間不完全な状態でした。GPU とモニターの更新レートが異なるためです。GPU がモニターの1回の更新中に新しいピクチャをたくさんレンダリングできるとき、モニターは各ピクチャの断片を1つのイメージとして表示することがあります。これが「テアリング」です。ゲーマーは「v-sync」と呼ばれている機能でテアリングを修正できますが、イメージがちぐはぐになることがあります。GPU は、新しいピクチャを届ける前に、モニターが更新を要求するのを待つからです。

v-sync を利用すると、マウス入力の反応や毎秒の全体フレーム数も下がります。AMD Adaptive Sync™ テクノロジーはこういった問題をすべて解決します。GPU は新しいピクチャが用意できた瞬間にモニターを更新します。信じられないくらい滑らかで、反応性の良い、テアリングのないゲームを楽しめます。

互換性のあるグラフィックスカードでフォロー。

- オペレーティングシステム
  - Windows 10/8.1/8/7
- グラフィックカード: R9 290 Series & R7 260 シリーズ
  - AMD Radeon™ RX 480
  - AMD Radeon™ RX 470
  - AMD Radeon™ RX 460
  - Radeon Pro Duo
  - AMD Radeon R9 300 Series
  - AMD Radeon R9 Fury X
  - AMD Radeon R9 360
  - AMD Radeon R7 360
  - AMD Radeon R9 295X2

- AMD Radeon R9 290X
- AMD Radeon R9 290
- AMD Radeon R9 285
- AMD Radeon R7 260X
- AMD Radeon R7 260
- プロセッサ—2014 A シリーズデスクトップとモビリティ APU
  - AMD PRO A12-9800
  - AMD PRO A12-9800E
  - AMD PRO A10-9700
  - AMD PRO A10-9700E
  - AMD PRO A8-9600
  - AMD PRO A6-9500
  - AMD PRO A6-9500E
  - AMD PRO A12-8870
  - AMD PRO A12-8870E
  - AMD PRO A10-8770
  - AMD PRO A10-8770E
  - AMD PRO A10-8750B
  - AMD PRO A8-8650B
  - AMD PRO A6-8570
  - AMD PRO A6-8570E
  - AMD PRO A4-8350B
  - AMD A10-7890K
  - AMD A10-7870K
  - AMD A10-7850K
  - AMD A10-7800
  - AMD A10-7700K
  - AMD A8-7670K
  - AMD A8-7650K
  - AMD A8-7600
  - AMD A6-7400K



## 6. HDR

### Windows10 における HDR 設定

#### 手順

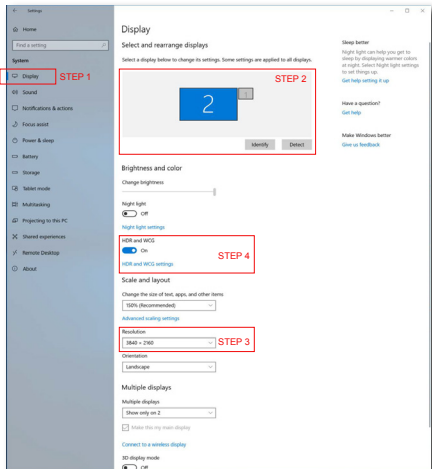
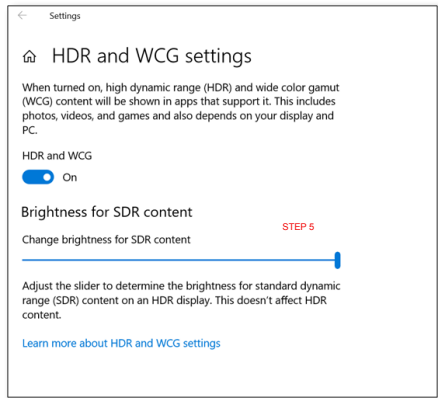
1. デスクトップを右クリックして、ディスプレイ設定に入ります。
2. ディスプレイ/モニターを選択します。
3. 解像度を 3840 x 2160 に調整します。
4. 「HDR および WCG」をオンモードに切り替えます。
5. SDR コンテンツの輝度を調整します。

#### 注

Windows10 エディションが必要です。常に最新の更新バージョンにアップグレードしてください。

以下は、Microsoft 公式 Web サイトからの詳細情報に関するリンクです。

<https://support.microsoft.com/en-au/help/4040263/windows-10-hdr-advanced-color-settings>



## 7. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
モニタパネルの種類	MVA
バックライト	LED
パネルサイズ	31.5" 幅 (80cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.181 x 0.181 mm
コントラスト比 (標準)	3000:1
最適解像度	3840x2160 @ 60Hz
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10 (標準)
画像強調	SmartImage
垂直リフレッシュレート	40Hz - 60Hz
水平周波数	30kHz - 160kHz
sRGB	あり
LowBlue モード	あり
輝度の均一	あり
Delta E	あり
表示色	1.07B
色域	あり
Ambiglow	あり
フリッカーフリー	あり
HDR	PC HDR600 認定
Adaptive Sync	あり
入出力	
信号入力コネクタ	DisplayPort 1.4, HDMI 2.0 x 3(HDCP)
入力信号	セパレート同期
オーディオイン/ アウト	PC のオーディオ入力とヘッドホン、DTS 対応
USB	USB3.0x4 (充電用が 2 つ)
便宜	
内蔵スピーカー	5 W x 2
マルチ画面	PIP/PBP モード、2 x デバイス
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	Kensington ロック、VESA マウント (100 x 100mm)
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX

スタンド	
チルト	-5° / +20°
高さ調節	110mm

電源			
消費エネルギー	AC入力電圧 100VAC、50Hz	AC入力電圧 115VAC、60Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	71.93 W (標準)	72.03 W (標準)	72.13 W (標準)
スリープ(スタンバイモード)	0.5 W (標準) 未満	0.5 W (標準) 未満	0.5 W (標準) 未満
オフモード	0.3 W (標準) 未満	0.3 W (標準) 未満	0.3 W (標準) 未満
熱放散*	AC入力電圧 100VAC、50Hz	AC入力電圧 115VAC、60Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	245.49 BTU/時 (標準)	245.84 BTU/時 (標準)	246.18 BTU/時 (標準)
スリープ(スタンバイモード)	1.71 BTU/時 (標準) 未満	1.71 BTU/時 (標準) 未満	1.71 BTU/時 (標準) 未満
オフモード	1.02 BTU/時 (標準) 未満	1.02 BTU/時 (標準) 未満	1.02 BTU/時 (標準) 未満
電源LEDインジケータ	オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白(点滅)		
電源	外部、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品(スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	728 × 604 × 206 mm
製品(スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	728 × 432 × 58 mm
梱包サイズ(梱包付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	822 × 580 × 394 mm

重量	
製品(スタンド付き)	7.21 kg
製品(スタンドなし)	5.45 kg
製品(梱包付き)	11.02 kg

環境条件	
温度(操作時)	0°C ~ 40°C
相対湿度(操作時)	20% ~ 80%
気圧(操作時)	700 ~ 1060 hPa
温度範囲(非操作時)	-20°C ~ 60°C
相対湿度(非操作時)	10% ~ 90%
気圧(非操作時)	500 ~ 1060 hPa

環境	
ROHS	あり
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体

キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	光沢

**注**

1. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) にアクセスしてください。
2. SmartUniformityおよびDelta Eの情報シートは、ボックスに含まれます。

## 7.1 解像度とプリセットモード

### 1 最大解像度

3840x2160@60Hz  
(DP 1.4/HDMI 2.0+HDR)

### 2 推奨解像度

3840x2160@60Hz  
(DP 1.4/HDMI 2.0+HDR)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.09
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.50	640 x 480	75.00
37.88	800 x 600	60.32
46.88	800 x 600	75.00
48.36	1024 x 768	60.00
60.02	1024 x 768	75.03
44.77	1280x 720	59.86
63.89	1280 x 1024	60.02
79.98	1280 x 1024	75.03
55.94	1440 x 900	59.89
65.29	1680 x 1050	59.95
67.50	1920 x 1080	60.00
88.79	2560 x 1440	59.95
133.29	1920 x 2160 PBP mode	59.99
133.312	3840 x 2160	59.99

- ・ HDMIでサポートされる最高の画面解像度は3840x2160ですが、グラフィックスカードとBluRay/ビデオプレーヤーの機能によって常に変わります。

### 注

- ・ ディスプレイは3840x2160@60Hzの解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

## 8. 電源管理

PC に VESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用電力	LED 色
アク ティブ	オン	あり	あり	72.03 W (標準) 175.86 W (最大)	白
スリープ (スタン バイモ ード)	Off (オフ)	なし	なし	<0.5 W (標準)	白(点滅)
オフモ ード	Off (オフ)	-	-	<0.3 W (標準)	Off(オフ)

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ・ ネーティブ解像度: 3840x2160
- ・ コントラスト: 50%
- ・ 輝度: 90%
- ・ 色温度: 6500k(完全な白パターンの場合)

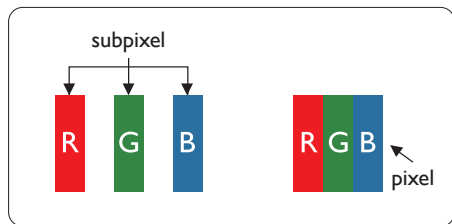
### 注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

## 9. カスタマサポートと保証

### 9.1 Philipsのフラットパネルモニター 画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニターで使用される TFT モニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT モニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の 0.0004% を超えただけで欠陥となります。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



#### 画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の 3 つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3 つの色の付いたサブ画素が 1 つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3 つの色の付いたサブ画素は

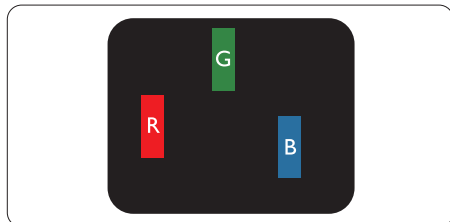
1 つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の 1 つの画素として表示されます。

#### 画素欠陥の種類

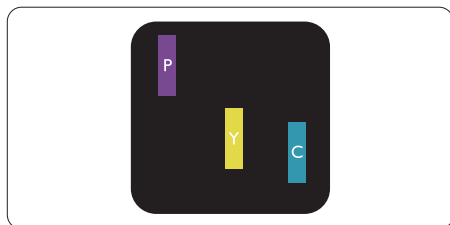
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には 2 つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

#### 明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表示されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

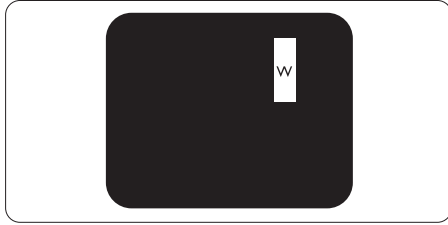


1 つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2 つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑(ライトブルー)



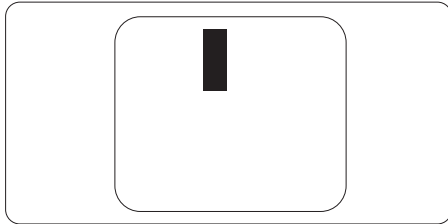
3つの隣接する点灯サブ画素（1つの白い画素）。

● 注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

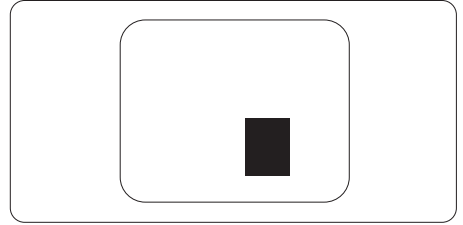
### 黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



### 画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はととも目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



### 画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルモニタの TFT モニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。



明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	10
2つの隣接する点灯サブ画素	2
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	1
2つの明るいドット欠陥の間の距離 *	>10mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	10
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	15つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	5つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	2
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	>10mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	15つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	15つ以下

注

1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥

## 9.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

## 10. トラブルシューティング & FAQ

### 10.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

#### 1 よくある問題

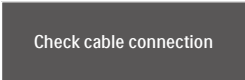
写真が表示されない（電源 LED が点灯しない）

- 電源コードがコンセントとモニタ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニタ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない（電源 LED が白くなっている）

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニタケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される



Check cable connection

- モニタケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。（また、クイックスタートガイドも参照してください）。
- モニタケーブルに曲がったピンがないか確認してください。

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

#### 2 画像の問題

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDモニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- ・ PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ・ ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特徴です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

更なる支援については、重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照して、Philips カスタマーサービス担当者に連絡してください。

### 3 オーディオの問題

音が出ない

- ・ オーディオケーブルがPCとモニタに正しく接続されているか、チェックしてください。
- ・ オーディオが消音になっていないことを確認してください。OSD「メニュー」を押し、「オーディオ」、「消音」の順に選択します。「オフ」位置になっていないかチェックします。
- ・ OSDメインコントロールで「Volume(音量)」を押し、音量を調整します。

## 10.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「このビデオモードを表示できません」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：3840 × 2160@60Hz.

- ・ すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- ・ Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択しま

す。設定タブの下の、「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを3840×2160画素に動かします。

- ・ 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60Hzに設定し、OKをクリックします。
- ・ コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが3840×2160@60Hzに設定されていることを確認します。
- ・ コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
- ・ モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？

A: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは60Hzです。画面が乱れた場合、75Hzまで設定して乱れが消えることを確認できます。

Q3: .Inf ファイルおよび .icm ファイルとは何ですか？ドライバー (.inf および .icm) インストールする方法は？

A: これらは、ご利用のモニター用のドライバーファイルです。ご利用のコンピューターは、モニターを初めて設置するとき、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) のインストールを求める場合があります。ユーザーマニュアルの手順に従い、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) を自動的にインストールしてください。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows®コントロールパネルの下の「画面のプロパティ」で希望の解像度を選択できます。

Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: ➡ ボタンを押してから、「リセット」を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。

- Q6: LCD画面はきっかき傷への耐性がありますか？
- A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。
- Q7: LCD 表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？
- A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。
- Q8: モニタの色設定を変更できますか？
- A: はい、次の手順のように、OSDコントロールを通して色設定を変更できます。
- ・ 「**→**」を押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
  - ・ 「**↓**」を押してオプション「色」を選択し、「**→**」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
    1. 色温度: Native、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K、レンジに設定すると、パネルは " 暖かな、赤-白カラートーン " で表示され、5000K では " クールな、青-白トーン " で表示されます。
    2. sRGB: これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど) 間で色が正しく変換されていることを確認します
    3. ユーザー定義: ユーザーは、赤、緑、青を調整することで、お好みの色設定を選択することができます。

### ☹ 注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り

(ケルビン度)によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。中間温度は白で、6504Kです。

Q9: LCD モニタを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD モニタは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD モニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは、Windows 10/8.1/8/7、Mac OS X とプラグアンドプレイ互換です。

Q11: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。LCD モニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

### ⚠ 警告

ひどい「焼き付き」または「後イメージ」または「ゴースト像」症状は消えずに残り、修理できません。これらに起因する故障は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: ご使用のLCDモニタは3840×2160 @ 60Hzのネイティブ解像度で最も良好に動作します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーをロック解除 / ロックする方法は？

A: ➡ を10秒間押してホットキーをロック解除/ロックします。これにより、モニタには「注意」のメッセージが現れ、下図のようにロック解除/ロックのステータスを表示します。



Monitor controls unlocked



Monitor controls locked

Q14: EDFU について記載された重要な情報マニュアルをどこで入手できますか？

A: 重要な情報マニュアルは、Philips ウェブサイトのサポートページからダウンロードできます。

## 10.3 Multiview FAQ

Q1: PIPサブウィンドウを拡大できますか？

回答: はい、できます。3つのサイズから選択できます。[Small](小)、[Middle](中)、[Large](大)。➡ を押してOSDメニューに入ることができます。[PiP / PbP]メインメニューから優先する[PiP Size](PiPサイズ)オプションを選択してください。

Q2: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか？

回答: 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合、➡ を押してOSDメニューに入ることができます。[Audio](オーディオ)メインメニューからお気に入りの[Audio Source](オーディオソース)オプションを選択してください。

ディスプレイを次にオンにするとき、ディスプレイはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して、「デフォルト」モードにする必要があります。

Q3: PIP/PBPを有効にすると、サブウィンドウがちらつくのはなぜですか？

回答: サブウィンドウのビデオソースがi-timing(interlace timing/インターレースタイミング)になっているためです。サブウィンドウの信号ソースをP-timing(progressive timing/プログレシブタイミング)に変更してください。



2019©TOP Victory Investments Ltd. 無断複写・転載を禁じます。

この製品は、Top Victory Investments Ltd.によって製造され、その責任下で販売されており、Top Victory Investments Ltd.は、この製品に関する保証人です。PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M6326ME1T